



6月例会報告「松森山～赤沼」 十和田市 804m 担当：葛西直子

期日： 2024年6月23日（日）7:00～ 曇り

参加： 葛西CL、櫻田、福田、会津、白戸、山下、齊藤、磯谷、沖崎、木村、藤村（体験）、佐藤（記録）

7時にサンピアをレンタカーと葛西さんの車で出発。

時折、小雨がパラつく天気だったが、蔦温泉に着いた頃は雨も止んでホッとする。

今日は、五所川原から参加して下さった木村さんと、体験で参加された藤村さんを紹介して、登山準備をして出発。

ブナ林の中をゆっくり進んでいくと間もなく蔦沼到着。8時35分。

記念撮影をしてすぐ出発し、月沼を経て新緑の中を適度な休憩を取りながら進む。

風もなく蒸し暑かった。展望台から高田大岳など眺め、すぐ松森山着。10時35分。

赤沼を目指して歩き、11時10分赤沼着。団体の登山客もいたが、すぐ目的地へ向かって行った。ここで昼食。おいしいコーヒーを頂いて、11時50分出発。

グリーンの森の中を歩くのは、とてもリフレッシュできた。12時30分、国道103号に出る。蔦トンネル周辺は通行止めになっていて、我が物顔で道路を歩く。

13時5分、蔦温泉着。

道路を挟んで向かい側に大町桂月の墓があるというので希望者だけ向かった。

大町桂月の墓には短歌らしき文字が書いてあったが理解できず……。

アントニオ猪木さんの墓には「道」という文字。皆で手を合わせる。

猪木さんの左隣には、小さな愛犬の墓もあった。猪木さんのやさしさが感じられた。

時間に余裕があったのでゆっくり温泉タイム。15時30分、サンピア着。

今回はあまりお花に出会えなかったが、若い美人さんのお二人が参加して下さいだったので、我ファミリーには「華」がありましたね。またの参加、楽しみにしています。

皆様お疲れ様でした。往復運転して下さいました櫻田さん、有難うございました。

レポート by 佐藤うめ子



とても仲の良いブナ♥



恒例の一行縦隊スナップ



残念ながら「逆さ赤倉岳」ではありません！



登頂しました！





松森山山頂にて、皆いい笑顔♥



お待ちかねのランチタイム

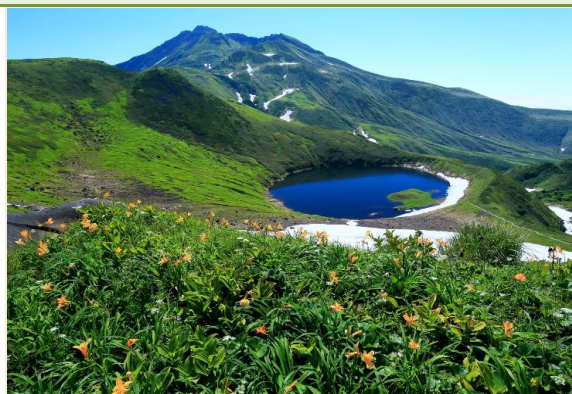


7月例会案内「鳥海山」山形県

2,236m

担当：大石忠秀

1. 日時：7月20日（土）～21日（日）
2. 集合：青森インター駐車場 5:00出発
3. 移動：レンタカー
4. 会費：23,000円（6名参加の場合）
5. 締切：7月10日（水）17時
6. 申込：白戸三和子さん 電話 718-1574
電話の場合17時までお願いします
7. その他：頂上直下の山小屋に宿泊します。
夏用の寝袋持参してください。



鳥海山は秋田と山形の県境に位置し、標高2,236mは福島の高尾岳（標高2,356m）に次ぐ東北地方第2位の高峰である。裾野を広げる秀麗な山容から、「出羽富士」とも称される。その周囲にはニッコウキスゲに彩られる火口湖や雄大な雪渓など、この山の魅力を増幅させる要素が詰まっている。

鳥海山登山計画書			地方連盟	青森県勤労者山岳連盟	提出日			
			山岳会名	青森ファミリークラブ	提出者		大石 忠秀	
山 域	山形県	山行目的	定例会					
山 名	鳥海山（標高2,236m）	ル ー ト	象潟口（鉾立）ルート		ルート経験者	有		
山行期間	7/20（土）～7/21（日）	集 合	青森 I C 5：00		青森解散予定	青森 I C 21:00		
予 定	7/20（土）	青森 I C（東北自動車道）～秋田自動車道～日本海東北自動車道～象潟 I C 5:00						
		～鳥海ブルーライン～鉾立駐車場（登山口）					朝	各自
		9:15						
		鉾立（登山口）～賽の河原～御浜小屋（昼食） ～七五三掛（分岐）					昼	各自
	7/21（日）	9:30 11:20 12:10 14:00						
		～大物忌神社山頂御室小屋（宿泊） Tel0234-77-2301					夕	山小屋
		16:00						
		山頂御室小屋～新山（鳥海山）～大物忌神社～七五三掛（分岐）～御田ヶ原（分岐）					朝	山小屋
参 加 者	任 務	氏 名	生年月日	年齢	血液型	住所（緊急連絡先）	電話番号	備考
	C L							
	S L							
	会 計							
象潟口（鉾立） 登り：約5時間5分 下り：約4時間 G 新山山頂 2,236m ↑ 25分 ↓ 20分 山頂(御室) 2,150m ↑ 1時間40分 ↓ 1時間20分 七五三掛(しめかけ) 1,800m ↑ 1時間 ↓ 50分 御浜・鳥海湖 1,700m ↑ 40分 ↓ 30分 賽の河原 1,540m ↑ 1時間20分 ↓ 1時間 S 鉾立登山口 1,160m 鳥海山で最も登山者の多い登山道です。初心者にもおすすめのコースで、鳥海湖を望む御浜（おはま）を目的地に登山される方も多数います。					個人装備	寝袋、地形図・コンパス・ヘッドランプ・雨具・水筒・軍手・ティッシュペーパー・登山資料（計画書等）・時計・筆記用具・防寒具・サングラス・日焼け止め・スパッツ・救急薬品・携帯電話・帽子・帽子止め・タオル・敷物・コップ・はし・レジ袋・健康保険証写し・会員証・ストック・携帯トイレ・虫よけ・ホッカイロ・着替え・非常食・その他		
					共同装備	会旗： カメラ：		
食料	朝食・昼食・行動食・予備食1日分							
保険の種類	普通傷害保険							
費用	会費 23,000円（6名参加の場合、インカ代・宿泊代他）							
山行中の事故対策	重大事故発生時は、その場から全員下山する							
緊急連絡先：								
承認欄（会長）： 櫻田 正行 承認年月日 2024年 月 日								